

平成24年度温熱生理研究会 プログラム

開催日程：平成24年9月4日(火)～5日(水)

場所：生理学研究所(明大寺地区)職員会館2階大会議室

提案代表者；中村 和弘(京都大・生命科学系キャリアパス形成ユニット)

所内対応者；富永真琴(細胞生理研究部門)

平成24年9月4日(火)13:00-17:55

13:00-13:05 世話人挨拶

一般演題I

1-1

13:05-13:25 暑熱負荷時の脳血流量分配

○芝崎 学¹、佐藤耕平²、岡崎和伸³、宮本忠吉⁴、小河繁彦⁵

¹奈良女子大学、²日本女子体育大学基礎体力研究所、³大阪市立大学、⁴森ノ宮医療大学、⁵東洋大学

1-2

13:25-13:45 Effect of daily exercise on thermal preference and heat-escape/coldseeking behavior in mice: exercise training modulates feeling of “hot”?

○C. H. Lin¹, K. Tokizawa², M. Nakamura², Y. Uchida², K. Nagashima^{1,2,3}

¹Sport Science for the Promotion of Active Life; ²Laboratory of Integrative Physiology (Body Temperature and Fluid Laboratory), Faculty of Human Sciences; ³Institute of Applied Brain Sciences, Waseda University

1-3

13:45-14:05 女性ホルモンのエストロゲンが雌ラットの生理機能に与える影響

○丸井朱里、松田真由美、永島 計

早稲田大学人間科学学術院 体温・体液研究室

1-4

14:05-14:25 血小板由来サイトカインCD40LによるCOX-2誘導と発熱

○松村 潔

大阪工業大学・工学部・生命工学科

【14:25-14:40 休憩】

温熱生理学レクチャーI

1-5

14:40-15:10 温度感受性チャネル

○富永真琴

岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理研究部門

一般演題II

1-6

15:10-15:30 脊椎動物のTRPA1およびTRPV1の機能進化により生じた温度/化学感覚の種間多様性

○齋藤 茂¹、中塚一将²、福田直美¹、太田利男²、富永真琴^{1,3}

¹岡崎統合バイオ(生理研)・生命環境、²鳥取大学・農、³総研大・生理

1-7

15:30-15:50 環境温度によるTRPM8の温度閾値はPIP2の結合を介して変化する

○藤田郁尚¹、高石雅之¹、内田邦敏²、曾我部隆彰²、富永真琴²

¹株式会社マングム、²自然科学研究機構

1-8

15:50-16:10 慢性的なTRPチャンネル刺激によるヒト褐色脂肪組織の増量

○米代武司¹、会田さゆり²、松下真美²、亀谷利光³、河合裕子³、岩永敏彦¹、斉藤昌之²

¹北海道大学、²天使大学、³LSI札幌クリニック

【16:10-16:25 休憩】

招待講演

1-9

16:25-17:10 電位依存性プロトンチャンネルのゲーティングを制御する分子機構

藤原祐一郎^{1,2}、黒川竜紀¹、竹下浩平^{1,3}、中川敦史^{2,3}、○岡村康司^{1,2}

¹大阪大学大学院医学系研究科統合生理学、²大阪大学大学院生命機能研究科、³大阪大学蛋白質研究所

1-10

17:10-17:55 適応熱産生におけるナルディライジンの役割

○西 英一郎

京都大学大学院医学研究科循環器内科学

【終了後懇親会】

平成24年9月5日(水)9:00-12:15

一般演題III

2-1

9:00-9:20 野外環境下のイネ・トランスクリプトームの統計モデリング

○永野惇

京都大学・生態学研究センター

2-2

9:20-9:40 Has any cross point of thermo- and hygro- sensations?

○Hong Luo

Global Science and Culture Publishing

2-3

9:40-10:00 ゼニガタアザラシの褐色脂肪組織による体温調節

○櫻井裕太¹、岡松優子²、角川雅俊³、小林万里^{1,4}、斉藤昌之⁵、木村和弘²

¹東京農大・院・生物産業、²北大・獣医、³おたる水族館、⁴NPO北の海の動物センター、⁵天使大・看護栄養

2-4

10:00-10:20 視索前野ニューロン活動の光操作による褐色脂肪交感神経活動の調節

○中村佳子¹、日置寛之²、片岡直也¹、金子武嗣²、中村和弘¹

¹京大大学生命科学系キャリアパス形成ユニット、²京都大学医学研究科高次脳形態学

【10:20-10:30 休憩】

一般演題IV

2-5

10:30-10:50 社会的敗北ストレスによる高体温は延髄縫線核を介した褐色脂肪熱産生が寄与する

○片岡直也、中村和弘

2-6

10:50-11:10 視床下部-延髄投射ニューロンの光刺激による褐色脂肪熱産生の惹起

○中村和弘¹、片岡直也¹、日置寛之²、金子武嗣²

¹京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット、²京都大学医学研究科高次脳形態学

温熱生理学レクチャーII

2-7

11:10-11:40 精神性発汗・血管収縮の体温調節における意義

○岩瀬 敏

愛知医科大学生理学

2-8

11:40-12:10 発熱メカニズム研究の流れ

○松村 潔

大阪工業大学・工学部・生命工学科

12:10-12:15 世話人挨拶(次年度開催についての確認)_